

ハンコレス対応で 手続きの煩雑さを解消

今回のキヤスト

社長 藤田 匠、社員 西園寺 千代、剪主 伝法院 千里

行政手続きが重なって現場作業に支障をきたす恐れも出てきたアルパカファーム。事務作業が手早くできればいいのだが……。

藤田 あゝ、補助金の申請ってなんでこんなに複雑なんだろうか。準備する書類が多すぎて、なかなか現場に出る時間が確保できない。
千代 チェックリスト見ただけで呆然としちゃいますよね。

藤田 そうそう、決算の書類も作らなくちゃいけないんだ。後回しにしちゃうからいけないんだだけだね。今年から来てくれるパートナーさんの労働条件通知書や保険関連の手続き書類も作らないと。
千代 補助金申請はまだしようがないとしても、決算とか雇用に関する公的な書類はもう少し楽になるといいですね。

伝法院 こんにちは、なんだかバタバタされていますね。

今回の執筆者

矢尾板 初美

(有)人事・労務パートナー/
行政書士/
903シティファーム
推進協議会委員長



明治学院大学国際学部卒業後、総合物流会社を経て行政書士として独立。NPOの設立支援や運営サポートなどコミュニティ創りを支援している。次代に持続可能な農と食を残していくため903シティファーム推進協議会を自ら設立。次世代の農業経営者を応援する「ローカルとつながる田心マルシェ」も開催。

藤田 そうなんです、圃場に行けなくらい事務関連のやるべきことがたまってしまつて。
伝法院 補助金申請と決算が被つてしまったのは災難でしたね。今日はたしか新しい社員の方の募集に関する相談だと伺ってましたが。

藤田 いまは千代ちゃんにも書類作成を手伝ってもらわないと追いつかないので、こういうときに現場でマネジメントができる社員がもう1名いればなと思ひまして。
伝法院 そしたら考えることは2点。社員をどのように雇うのか、もうひとつは事務作業の簡素化です。労務関連については電子申請など、

腰の重い行政さえも動き始めた「ハンコレス」。ぜひ皆さんの経営へ取り入れていただき、迅速なビジネス展開にご活用ください。

無理なく脱ハンコにするには

紙ベースでの書類管理をやめるだけでも効率が上がりますよ。
藤田 でも結局導入するのが面倒で先送りしていました。
伝法院 そういうイメージがありませんが、意外とそんなに煩雑ではないんですよ。電子化すると整理がしやすくなるので、「あのときのあの書類はどこだっけ」もなくなります。それに、世の中は「ハンコレス」が進み、紙での書類管理は必要なくなってくるんです。
藤田 これまではハンコが必要だから結局書類を印刷してました。
伝法院 捺印義務がなくなり電子化されれば、書類提出に行かなくても済みます。今のうちから電子化に舵を切っておいた方が得策ですよ。

押印全廃へと舵を切った 行政手続きの潮流

紙ベースの書類は、データを出力して押印したり、封入して発送したりするなどの手間がかかります。そのため、コロナ緊急事態宣言下であっても、書類の受け取りや押印のために出社せざるを得ないという状況が問題視されました。

その流れを受けて、20年10月7日

の規制改革推進会議で、菅首相は全
省庁の行政手続きを対象に、「押印
廃止や書面・対面主義の見直し」に
向けた方針を速やかに策定するよう
指示。11月13日には河野行政改革担
当相が、行政手続きにおける認印の
押印を全廃すると発表しました。

21年4月1日には改正された施行
規則が施行。次々に行政手続きの押
印廃止が決まっています。身近なと
ころでいうと、残業について取り決
めている36協定で使用者および労働
者の記名押印または署名を求めない
ことになりました。

21年9月にはデジタル庁の発足も
控え、今後ますます手続きのデジタ
ル化、脱ハンコ化は進んでいくと思
われます。

脱ハンコ化のメリット 生産性向上とコスト削減

GMOやLINE、メルカリなど、
民間企業の間でも、文書による契約
を廃止し、原則電子契約に切り替え
ると公表しているところが増えてい
ます。次々とハンコレスの会社が増
加している理由は、生産性向上とい
うメリットも大きいからです。

例えば、人事採用の現場では、対
面で労働契約を交わした後、双方が
押印し、手入力でデータを打ち込ん
だり、本部へ原本を郵送したりする

時間が必要でした。

雇用契約書を電子契約に切り替え
れば、契約書の作成や印刷、双方の
押印、郵送など最低でも1週間はか
かっていた事務処理のスピードを大
幅に短縮できます。コストも削減可
能ですし、クラウド上でデータを保
存するため、保管のスペースもとり
ません。書類のファイリングや検索
も簡素化できるのもメリットです。
経理や人事担当者のテレワークも捗
ることでしょう。

脱ハンコの注意点と おすすめのコピーサービス

電子契約化によるメリットは多い
一方で、注意しなければならぬ点
もあります。そのひとつが、契約と
しての証拠力をいかにして担保する
かという点です。顧客や労働者との
間でトラブルになった際に備え、双
方の合意内容が法的証拠として利用
できることが重要になります。その
ためには、改ざんを防ぎ、原本性が
主張しやすい「電子署名」が付与さ
れているサービスの利用がおすすめ
です。

電子署名とは、紙文書におけるサ
インや印鑑に相当するもの。電子署
名を行なうことで、「いつ」「誰が」
作成したものであるかを明らかにす
ることができま

電子契約を利用している企業の約
80%が導入しているサービスが、弁
護士監修の電子契約サービス「クラ
ウドサイン」です（ページ下欄外参
照）。クラウドサインで合意締結さ
れたすべての書類に、クラウドサイ
ンのみが発行可能な電子署名が付与
されます。また、合意締結時に、弁
護士ドットコム(株)名義で「合意締結
証明書」が発行されます。誰が、い
つ書類をチェックしたかという記録
も確認できるため、ハンコなしでも
安心して契約することができます。

できることから少しずつ 脱ハンコ導入の手順

脱ハンコ化はどのような手順で進
めればよいか。全国でもトップクラ
スの早さで「脱ハンコ完了」の宣言
を出した福岡市役所の例はとて

も参考になると思います。

福岡市役所は、窓口が混雑すると

いう不便を解消するために、平成31
年ごろから、「原則押印廃止・オン
ライン化」の前提で、押印の見直し
を進めていきました。

最初にしたのは、総務課で書類を
押印が必要なものと、そうでないも
のに仕分けることです。国や県の法
令で押印が義務づけられているも
の、印鑑証明書の提出を求めている
ものなどは、押印を省略できません。
反対に、押印が必要だと明文化され
ていないにもかかわらず、慣習で
ハンコを押す書類もあります。

福岡市役所はこれらを仕分けして
いき、担当部署と調整しながらハン
コレスを進めていきました。

基本的に紙の様式はそのまま、
押印欄を消去するか、押印欄は残し
たまま、欄外に「自署の場合は押印
不要」などの注記を加えるといった
方法で対応した結果、ほとんど問題
なくハンコレスが実現できました。

その結果、「窓口で印鑑を忘れて
も、自宅に取りに帰る手間がなく
なった」と喜ばれ、窓口の混雑も低
減したそうです。

最初に導入するのは大変ですが、
慣れれば間違いなく生産性が上がり
ます。また、時代の流れも確実に脱
ハンコへ向かっているのです。でき
るところから少しずつ取り入れてみて
はいかがでしょうか。

■脱ハンコ化への3ステップ

- step 1 社内外の文書を「本当にハンコが必要なのか?」という視点で整理していく
- step 2 ハンコが不要なものに関して自署や電子署名などの対応策を考えていく
- step 3 社内の労働者や、クライアント、協力会社などにも周知し、理解を求め